

オフィス 共生の家「ひので」だより

NO109 令和6年2月29日発行



就労継続支援B型・生活介護・共生型地域密着型通所介護・共同生活援助

※ “共生”は鶴岡福祉村の登録商標です。 イラスト 信田 真弓

第二回 大岩戸関のご両親と 味噌キムチちゃんこ鍋の会



1月27日大相撲の元前頭大岩戸関のご両親の上林夫妻と味噌キムチちゃんこ鍋を作りました。皆で協力したちゃんこ鍋はボリューム満点でとてもおいしかったです！



以前より、ドビーたたみの仕事でお世話になつていいたこいクリーニング様から、洗濯をしたもののハンガーにかける仕事を頂きました。

お仕事 ご紹介①

トータルクリーニング サービスたこい様の ハンガーかけ



お仕事 ご紹介②

小池喜左衛門 ファーム様の シール貼り

何枚重ねても、シールの
重なりにスレがありません！



今年もただちや豆を入れる袋のシールはります。年間3万5千枚、正確にはれるよう頑張っています。



災害対策

簡易装着型けん引式車いす
補助装置で避難を迅速に



無病息災を願い、豆まきをして、恵方巻を食べました。



いまいまチーム



2月23日、干し柿を使った蒸しパンケーキつくりをしました。

蒸しパンケーキに挑戦

災害時に備え、車いすでの緊急避難時に使用する補助器具を購入しています。地震や台風等で道路にがれきが散乱していたり、積雪、段差などの移動が困難な悪路でもスムーズに走行が可能です。

第三者苦情処理委員の相談日 身体拘束適正化委員会

2月12日苦情処理第三者委員の斎藤和久さんに日頃抱えている悩みや「ひので」に対して思っている事を聞いていただきました。

また同日、身体拘束適正化委員会を開催し、身体拘束、虐待における現状、他施設であった事例を情報共有し、拘束防止へ向けた対策を話し合いました。

研修報告 障害のある人を支援する防災研修会 ～社会情勢を踏まえた災害時の障害者支援～

2月10日、11日オンラインで研修を受け、最近の災害の傾向や、過去の事例などを通して防災について学びました。人の努力で防げないもの（地震・台風・大雨等）でも被害の軽減は可能です。そのためには日頃からの準備が大切です。当施設でも様々な災害を想定した、避難訓練や備蓄品の充実を進めてきました。災害発生時でも事業を継続するための計画作成を進めています。1月1日に起きた能登半島地震でも多くの施設が壊れ運営できていません。福祉避難所も同じです。災害はいつ起こるか分かりません。改めて日頃の準備が何より大切だと学びました。

目標工賃達成指導員 佐藤 薫

物品を頂いた方

松浦園芸様 菅原千佳様 石原紘子様
五十嵐そのみ様 上林哲弥様 佐藤弥生様

鶴岡福祉村後援会賛助会入会

朝比奈友明様 佐藤憲文様
斎藤和久様

3月の行事予定

5日 ひな祭り 歌おう会
7日/25日/27日 利用者誕生日会

アルミ缶集めにご協力を

ご協力頂いたアルミ缶の代金は利用者の工賃に反映されます。

お願いします

- ・缶は水洗いし、中が見える袋でお出し下さい
- ・スチール缶は入れないようにお願いします
- ・缶が飛び出さないように袋を結んでください

2月分 6,360円

ご協力ありがとうございました

特定非営利活動法人鶴岡福祉村
障害者支援オフィス「ひので」
地域生活支援ホーム 共生の家「ひので」
鶴岡市日出一丁目7-7

TEL 0235-25-2943

FAX 0235-25-7110 作成者 今野一広